

寄稿

予測困難な自然災害から身を守ろう！

一 身田地区自主防災協議会 会長 岡野勇治

予測困難な自然災害から身を守ろう！

した。津地方気象台の情報として、「今回、線状降水帯が発生したから突然大雨になる状況で予測は困難だった」と新聞紙上に掲載されました。

一方、雨が降る日(月降雨量1.0ミリ以上)の年間日数は右肩上がりに雨量が増加しています。

平成10年から19年は4.8回と右肩上がりに雨量が減少しており、気象変動、地球温暖化、ヒートアイランド等が影響しているものと考えられています。

一方、雨が降る日(月降雨量1.0ミリ以上)の年間日数は右肩下がりで減少しており、気象変動、地球温暖化、ヒート

アイランド等が影響してい

ます。「防災の日常化」

は待った無しです。家屋

の耐震化、非常用持出

品、備蓄品の常備、家具

転倒・落下・移動の防止

が東員町で発令されま

た。先月の9月4日夜から

5日未明、三重県北部で集中豪雨が発生し、県内

では「警戒レベル5」(命を守る

為の最善の行動を促す)

運用開始以来、初めての

「警戒レベル5」(命を守る

為の最善の行動を促す)

が東員町で発令されま

た。先月の9月4日夜から

5日未明、三重県北部で

集中豪雨が発生し、県内

では「警戒レベル5」(命を守る

為の最善の行動を促す)

が東員町で発令されま

た。先月の9月4日夜から

5日未明、三重県北部で

集中豪雨が発生し、県内